



南巣子保育園のみなさん

第50号

今号の主な内容

- 正副議長あいさつ/議員紹介……………①～②
- 議会フォーラム/政務活動費……………③
- 一般質問……………④～⑤
- 議決一覧……………⑥
- 委員会報告……………⑦
- かつこうのさえずり/今後の予定……………⑧

発行責任者：滝沢市議会議長
編集：広報常任委員会

新体制で始動!

市議会議員選挙後の初議会が開催され、議長、副議長が決定したほか、各常任委員会等も組織され、新しい議会活動がスタートしました。



～市議会を代表して～



議長 角掛 邦彦

このたび、議員各位のご支持により議長に就任いたしました。
 当市議会は、議会活性化から議会改革へと進化してまいりました。タブレット端末導入によるペーパーレス化や「若者定住」「市の医療体制」に関する提言書の提出など取り組んでまいりました。
 今後は、市民アンケート等を実施し、投票率の向上や議会としてのチェック機能の充実を図ってまいります。さらに、市内大学等と連携を図りながら、議会アドバイザーや市民の皆さまからの意見も伺い、議会としての条例制定を実現したいと考えております。
 二元代表制の一翼を担う議会として、議員一丸となり「開かれた議会」「市民とともに歩む議会」「行動する議会」を実現すべく努力する所存であります。どうぞよろしくお願いいたします。



副議長 稻荷場 裕

このたび、議員各位のご支持により副議長に就任いたしました。
 ご承知のとおり、議会は予算・決算をはじめ、市の具体的な政策が議決されなければ執行できない議決権があります。
 本市においては、令和7年に市役所前に開設予定の民間主導による商業施設やそれに伴う道路環境の整備、そして、以前からの課題である県道16号盛岡環状線の交通量の解消など、課題が多くあります。
 市民の声を生かし、そして、市民の代表である議員の声を取り入れ、市民のための円滑な議会運営を行うため、議長を補佐してまいります。よろしくお願いいたします。

議会フォーラム 市民評価6.8点(10点満点)

5月28日に行われた議会フォーラムは、10代から80代までの市民67名が集まり「市民と振り返る議会評価」に取り組みました。毎年議会内で評価を行ってききましたが、市民の評価を頂くのは今回が初めてです。



江藤議会アドバイザー
基調講演
～議会評価がなぜ必要なのか～

ワールドカフェの様子①
全国国会初の「SOUNDカード(言える化ツール)」を使用した具体的な評価を行いました。グループごとに会話を楽しみながら、さまざまな角度から滝沢市議会を評価し、参加者から活発なご意見をいただきました。

副議長が「滝沢市議会の4年間の活動報告」、太田議会アドバイザーが「滝沢市議会の現状について」を説明しました。

参加者の声

来る前は議会について全然知らなかったけど、色々な話を聞いて、滝沢市議会の先進的な取り組みを知ることができた。色々な年代の人とSOUNDカードを使った交流や意見交換ができたので、考えるきっかけになった。いい経験になった。これからも続けていきたい。

佐藤議会アドバイザー
ワールドカフェ

議会で
何が行われているのかも
もっとオープンにした方が
良い

もっと
話をする機会や
情報発信を
してほしい

そもそも今日何をするのか分からずに参加したけど、議会の取り組みを知ることができた。楽しかったので、またこのような機会があれば参加したい。同じ感想を持った若い人、学生はたくさんいると思う。触れる機会がなければ、1回触れてみれば意欲が高い人が多い印象。もっと身近にこのような機会があれば、色々な分野の人が色々な目線で参加できると思う。話しやすかった。

滝沢市議会の
取り組みに対して
理解が深まった

議会の改革が
市民にはあまり
見えていない

ワールドカフェの様子②

3時間の長丁場でしたが、滝沢ふるさと交流館の大ホールは会話の花を咲かせたように盛り上がりました。また、参加者のみなさんからいただいた模造紙いっぱい書き込まれた議会への思い、アンケートから見える期待の言葉は議会が理念としている「開かれた議会」「市民と歩む議会」「行動する議会」に繋がる大事な内容です。

今後は、参加者の皆さんからいただいた内容を吟味し、議会の情報発信の在り方や市民との対話の充実等に向けて取り組んでいきたいと思います。

～ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました～



報告▶

4年度政務活動費を公開

政務活動費は、議員が調査研究等の活動を行う際に、必要な経費の一部として交付される費用です。※月額15,000円/人なお、市議会HPでは、政務活動報告書や収支報告書なども公開しています。詳しくはHPをご覧ください。



所属(人数)	交付額	執行額	執行率	主な活動項目
滝政会(4)	720,000	303,240	42.12%	要請陳情等活動
滝沢市民クラブ(3)	540,000	247,220	45.78%	研修
一新会(2)	360,000	0	0%	
公明党(2)	360,000	162,233	45.06%	要請陳情等活動
新志会(2)	360,000	338,268	93.96%	研修
日本共産党(2)	360,000	89,614	24.89%	資料購入
合計	3,420,000	1,280,629	37.45%	

議員紹介

総務教育 = 総務教育常任委員会
環境厚生 = 環境厚生常任委員会
産業建設 = 産業建設常任委員会

議 運 = 議会運営委員会
広 聴 = 広聴常任委員会
広 報 = 広報常任委員会

予決(※) = 予算決算常任委員会
議会改革(※) = 議会改革推進会議
※議長を除く議員全員で構成
委員長 = (正) 副委員長 = (副)

1 (会派に属さない議員) 環境厚生(正)・広聴 奥津 一俊 議員	2 (会派に属さない議員) 産業建設・広聴 菅野 福雄 議員	3 (会派に属さない議員) 総務教育・議運・予決(副) 藤原 治 議員	4 (会派に属さない議員) 総務教育(副)・広報(副) 佐藤 澄子 議員
5 (市民クラブ) 産業建設(副)・広聴(副) 柳橋 好子 議員	6 (市民クラブ) 環境厚生(副)・広聴 日向 裕子 議員	7 (自由民主クラブ) 環境厚生・広報 安部 理絵 議員	8 (自由民主クラブ) 総務教育 村木 香織 議員
9 (日本共産党) 環境厚生・広報 川口 清之 議員	10 (日本共産党) 総務教育・広報(正)・議運 仲田 孝行 議員	11 (公明党) 環境厚生・議運(正)・議会改革(正) 小田島 清美 議員	12 (公明党) 産業建設(正)・広報 相原 孝彦 議員
13 (市民クラブ) 総務教育(正)・議運(副)・議会改革(副) 齋藤 明 議員	14 (市民クラブ) 産業建設・議運・予決(正) 山谷 仁 議員	15 (自由民主クラブ) 産業建設・広報・議運 鍵本 桂 議員	16 (滝政会) 総務教育・広聴(正)・議運 井上 仁 議員
17 (滝政会) 産業建設 遠藤 秀鬼 議員	18 (滝政会) 環境厚生 日向 清一 議員	19 (自由民主クラブ) 副議長・総務教育・広聴 稲荷場 裕 議員	20 (滝政会) 議長 角掛 邦彦 議員

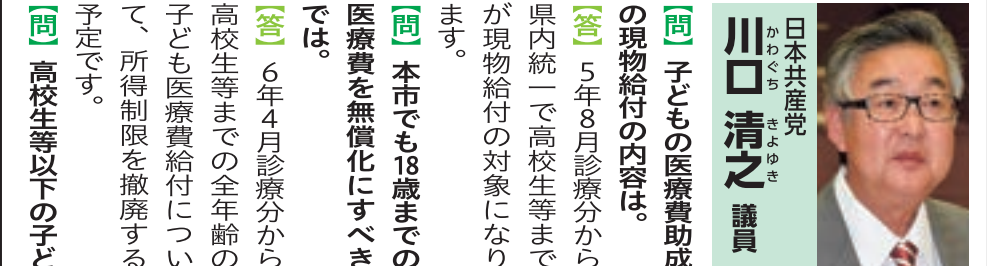
一部事務組合の各議会議員

- 【岩手県後期高齢者医療広域連合】 佐藤 澄子
- 【盛岡地区衛生処理組合】 仲田 孝行、鍵本 桂
- 【滝沢・雫石環境組合】 村木 香織、川口 清之、遠藤 秀鬼
- 【盛岡地区広域消防組合】 日向 清一
- 【盛岡広域環境組合】 藤原 治、柳橋 好子、日向 裕子

一般質問

《6月会議》

6月19日〜21日に一般質問を行いました。



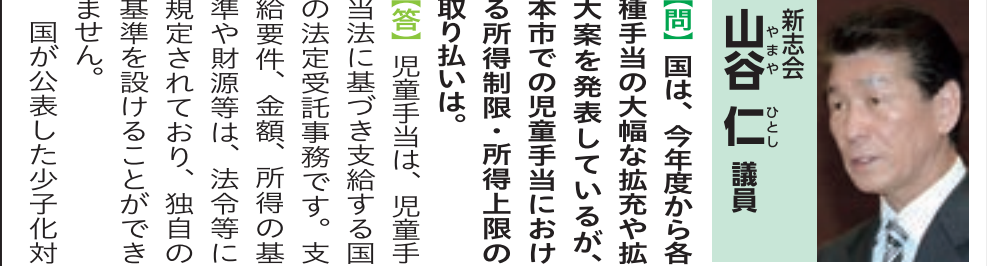
子どもの医療費助成について 未就学児童の国保税の均等割について等



子ども医療費助成は、国、県の補助がなく、不足分は全額一般会計から繰り入れになるため、市では全額減免は考えていません。

未就学児童の国保税の均等割について等
3.5人、負担軽減分は月額778円です。
市では全額減免は考えていません。

物価高騰による支援策について
小岩井駅活性化について等
小岩井駅無人化に伴う安全策は...



子育て環境の充実について 「盛り規制法」施行について等



子育て環境の充実について
危険な盛り等を含む全国的な規制の撤廃、高生等での支給延長、多子世帯への支給額増額といった拡充が検討されています。

物価高騰による支援策について
小岩井駅活性化について等
物価高騰による支援策は、無償化は多額の財源を必要とする...

物価高騰による支援策について
小岩井駅活性化について等
物価高騰による支援策は、無償化は多額の財源を必要とする...

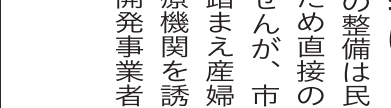


治し支える医療の構築について
合計特殊出生率を向上させる施策について等



少子高齢化・人口減少社会において、適時、身近な医療機関で必要な医療サービスが受けられる治し支える医療の構築が重要では。

大釜駅周辺の医療ゾーンについて
女子トイレに生理用品の配備について等



大釜駅周辺の医療ゾーンについて
女子トイレに生理用品の配備について等



大釜駅周辺の医療ゾーンについて
女子トイレに生理用品の配備について等

大釜駅周辺の医療ゾーンについて
女子トイレに生理用品の配備について等



持続可能な農業施策について
学校運営について



持続可能な農業施策について
学校運営について

持続可能な農業施策について
学校運営について



物価高騰による支援策について
小岩井駅活性化について等



物価高騰による支援策について
小岩井駅活性化について等

物価高騰による支援策について
小岩井駅活性化について等



障がい者の支援について
ビッグルームへの公衆電話設置について等



障がい者の支援について
ビッグルームへの公衆電話設置について等

障がい者の支援について
ビッグルームへの公衆電話設置について等



観光施策について
ふるさと交流館の運用について



観光施策について
ふるさと交流館の運用について

観光施策について
ふるさと交流館の運用について



自転車のヘルメット着用努力義務について
人材派遣型企業版ふるさと納税について等



自転車のヘルメット着用努力義務について
人材派遣型企業版ふるさと納税について等

自転車のヘルメット着用努力義務について
人材派遣型企業版ふるさと納税について等



技術系職員員の確保・育成について
投票率の向上について等



技術系職員員の確保・育成について
投票率の向上について等

技術系職員員の確保・育成について
投票率の向上について等

QRコードの掲載について
カメラ付きの携帯通信端末等でQRコードを読み取ると、YouTubeで配信している録画映像をご覧になれます。
Includes QR codes and detailed text for various council topics.

※案件名は省略しています。正式名称の間合せは議会事務局へ。

令和5年5月会議 (5月16日) 議案1件を審議可決

★可決議案

議案第 1号 5年度一般会計補正予算(第2号).....62,581千円

補正予算(第2号)《主な事業を抽出》

○低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業...59,657千円
○マイナポイント事務に要する経費2,924千円

令和5年6月会議 (6月15日・6月23日) 議案5件・同意9件・付託陳情1件・発議1件を審議可決

★可決議案

議案第 1号 5年度一般会計補正予算(第3号).....291,524千円
議案第 2号 5年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)....6,521千円
議案第 3号 5年度介護保険特別会計補正予算(第1号).....4,707千円
議案第 4号 情報公開条例の一部改正
議案第 5号 子ども、妊産婦、重度心身障がい者及びひとり親家庭医療費給付条例の一部改正
付託陳情第1号 庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情
発議第 1号 提言書「滝沢市に必要な医療体制」提出に関する決議

補正予算(第3号)《主な事業を抽出》

○電力・ガス・食料品等 価格高騰重点支援給付金支給事業158,739千円
○畜産等経営継続支援給付金給付事業.....64,759千円
○エネルギー高騰対策等事業継続支援事業.....26,850千円
○社会福祉施設物価高騰対策支援金支給事業 (介護分)12,993千円
(障がい分)8,057千円

★上記の内、賛否が分かれた議案

結果 ○賛成 ×反対
※日向清一議員は議長であるため、採決には加わりません。
付託陳情第1号 庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情

★討論

付託陳情第1号「庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情」

【反対】仲田 孝行 議員(日本共産党)
理由は、審議に陳情提出者が来ていないからです。議会運営委員会は、提出者が委員会に出席することを前提に委員会へ審議を付託したと思うので、欠席のまま審議に入ることはせず議運へ報告すべきです。
2 点目、提出者がどういった団体、個人か分からないことです。もし、採択後に旧統一教会と関わりがあると分かたら、未来に大きな禍根を残すことでしょう。
3 点目、陳情の5項目は提出者個人の勝手な思い込みすぎないことです。
4 点目、政治活動の自由は憲法21条で保護されており、その規制は抑制的であるべきものです。以上の理由から反対です。

【賛成】奥津 一俊 議員(会派に属さない議員)
総務教育常任委員会の審査結果のとおり、以下に示す2点から、陳情理由は適切であると考えます。
1 点目は、庁舎内での政治活動は公職選挙法で制限されていることから、政治的中立性に誤解を与える庁舎内での勧誘等は回避すべきです。
2 点目は、政党機関紙の購読は個人の自由な判断でなされるものと考えますが、職員によっては役職上の付き合いや勧誘を断れない心理状態等に起因し、本位でなく購読するケースも想定されるとともに、市職員として政治的に中立性が疑われる誤解を一般市民に与えないためにも、庁舎内での勧誘等は控えるべきです。

【反対】菅野 福雄 議員(会派に属さない議員)
陳情者の人物像が判らないまま審議、採択、議決すべきではないと考えます。そういう状況で議決等をすれば、滝沢市議会として恥ずべき行為と捉えられかねません。配達等が職員の仕事に支障があるとすれば業務の前後、昼休みに対応すればよい。よって政党機関紙の勧誘、配達、集金の自粛を求める陳情に反対する立場を主張します。

【賛成】角掛 邦彦 議員(滝政会)
機関紙等の個人購読は当然ありだと思いますが、就業時間内での購読はあってはならないと思います。また、集金についても庁外、もしくは自宅の方で行うべきだと思います。規程関係はありませんが、今回の審査結果を踏まえ、今後どのように庁舎内で取り扱っていくのか、改善も含めて期待します。以上を踏まえ、賛成です。

★人事

同意第1号 農業委員会委員 吉清水 秀明氏 同意
同意第2号 農業委員会委員 佐藤 恵一郎氏 同意
同意第3号 農業委員会委員 新田 義修 氏 同意
同意第4号 農業委員会委員 勝田 徹 氏 同意
同意第5号 農業委員会委員 熊谷 喜彦氏 同意
同意第6号 農業委員会委員 駿河 信一氏 同意
同意第7号 農業委員会委員 太田 豊 氏 同意
同意第8号 農業委員会委員 主演 学 氏 同意
同意第9号 農業委員会委員 高橋 敏彦氏 同意

総務教育 常任委員会



【調査事項】 学校教育施設等の整備と今後の活用について
【調査理由・目的】 児童生徒が良好な教育環境で学校生活を送ることが出来ているかを検証し、今後の施設の活用について調査を行うもの。
1 組織・人員体制について
先進地事例として視察を行った埼玉県鴻巣市は、施設老朽化、技術職員の不足・財源不足、縦割りの体制といった課題は、本市と同様であった。鴻巣市ではその解決策として、公共施設マネジメントの推進及び調整役となる「財務部資産管理課(企画・管財・建築修繕)を、庁内横断的検討ワーキンググループを経て新設した。この事例を参考に、本市に見合った類似の体制づくりが必要である。
2 管理業務(委託・発注等の仕組み)について
鴻巣市では、資産管理課が、学校以外にも指定管理対象施設以外の主な公共施設の管理業務を、一括して行っており、「包括受注」と契約して総合的に管理するとともに地元企業に再委託することを前提に実施していた。また、「包括施設管理システム」を採用しており、本市においても同様の包括的な業務委託が必要である。
3 財源の確保と基金の創設について
これまで本市では、大規模改修(校舎放送設備等)に関し、防衛倉等の補助金を模索し、事業化を進めてきてはいるものの、必要な大規模改修等の方針が示されるべき「滝沢市公共施設等総合管理計画個別施設計画【学校教育施設】」の内容が不十分であるとともに、小規模修繕の対応も不十分である。さらに、財源の問題があり、横断的な予算運用等が必要である。

環境厚生 常任委員会



【調査事項】 市の医療体制の構築について
【調査理由・目的】 本市の医療は市内開業医や盛岡市などの医療機関に支えられているが、コロナの行政検査やワクチン接種のあり方など、市と岩手西北医師会との連携不足が浮き彫りになった。また、国で進める地域包括ケアシステムの「在宅医療」は、岩手西北医師会の活動を有機的に連携させる施策が不可欠と考え、調査するもの。
1 現状と課題
本市は緊急性の高い治療や高度治療など、盛岡医療圏(二次医療圏)の医療サービスは十分だが、身近な医療機関で適時に必要な医療が受けられる一次医療圏域として必要な「治し支える医療」の観点では不十分である。
2 市の医療体制構築に向けた対策
ア オンライン診療
発熱外来
在宅医療支援
在宅医療の推進
ウ 滝沢市立診療所の設立
〈医療従事者・ハンク〉
滝沢市立診療所からの依頼で活動する、栄養士、歯科医師、理学療法士、ケアマネジャー、地域包括支援センター、市内社会福祉法人及び民生委員児童委員で構成し、3つの医療サービス体制(発熱外来、休日診療、在宅医療)を補完、効率的に活動するための組織化する。
以上より、本市の医療体制を構築するために、市民が望む在宅での診療等滝沢市立診療所の開設が必要と考える。

産業建設 常任委員会



【調査事項】 市道の現状と課題について
【調査理由・目的】 市道の管理体制の確認を行い、諸所の問題解決を図るため、市道全路線の現状を把握し、課題を明らかにすることを目的に、安全で快適に利用できる道路環境整備について調査するもの。
●現行の道路整備計画に記載されている59路線中、23路線が未着手になっており、次期の道路整備計画にも未着手路線は全て反映されるものであることから、今後は、第二次滝沢市総合計画の策定の過程で、新しい市道整備や修繕事業の内容が明らかになり、道路行政においては、事業の緊急性、危険度の把握、安全性の確保や住民要望の重要性等、さまざまな指標を捉え、市が考える道路整備の優先度を市民にしっかりと開示していくことが必要と考える。
●事業の進捗具合は定期的に開示し、併せて長い間未着手の路線については、市民に了解が得られないものと考えられることから、今後は、市民にもはっきりわかる事業年表、工事手順表等を定期的に公表し、事業推進を行っていくことが必要と考える。
●調査の中で特に際立った問題として、例えば、地域から長年出ている洞畑鬼越線の舗装化要望など、市との見解に相違がみられる課題は、鶏飼姥屋敷線を改良する等といった案を検討、提案し、地域から理解が得られるよう努力が必要と考える。
●次期の道路整備計画策定に当たっては、まずは安全で快適な道路整備方針の作成が必要と考えられるが、児童生徒の安全確保の観点においても、滝沢市通学路交通安全プロジェクトは十分に考慮すべきものと考ええる。
●事業推進のためには財源確保が重要であり、社会資本整備総合交付金、防衛省補助金など今まで以上に使い勝手の良さや効率を考え、引き続きそれぞれの事業に生かして行くべきものと考ええる。

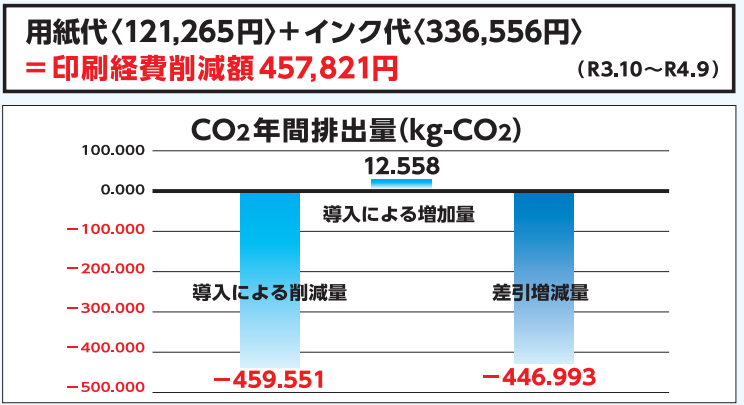


報告書 タブレット検証専門委員会

【検証の目的】
議会 ICT 化に向けたタブレット端末及び会議システムの導入について、令和元年9月から取り組みを始め、文書管理機能、会議機能、情報共有機能、コスト削減と環境負荷の軽減の効果が期待されることからタブレット端末を導入することを決定し、令和3年10月からペーパーレス会議を実施しているため。

【議員活動の質の向上】
導入により、過去の資料の検索機能の向上、情報の共有・携帯性の向上が図られている。誰もが必要な書類を容易に検索でき、手間やスペースも不要となった。
【市民への還元、導入効果の“見える化”“見せ方”の検討】
議会報告会や市民懇談会、市民議会等において、正確で見やすい情報をその場で提示でき、問い合わせにも迅速に対応できることから「より開かれた議会」につながる。

タブレット導入により... 作業時間、経費削減、どこでも閲覧可能、オンライン視察が可能
職員活動の質の向上
今後は、さらにどのような用途にタブレット端末を活用し、また、議会から市民への情報発信をどのように拡大していくか、「広報のICT化」も検討する必要がある。



CO2年間排出量算定表
●タブレット導入による削減量
項目 仕様 単位 数量 排出係数 CO2排出量 備考
印刷機 印刷機 kwh 15.8 0.483 7.631 東北電力2021実績係数
プラスチック(ファイル等) プラスチック(ファイル等) kg 168.0 2.69 451.920 600枚/冊
コピー用紙 コピー用紙 kg 746.0 0.00 0.000 186,562枚
計(年間) 459,551
●タブレット導入による増加量
項目 仕様 単位 数量 排出係数 CO2排出量 備考
タブレット端末電力量(年間) タブレット kwh 26.0 0.483 12,558 東北電力2021実績係数
計(年間) 12,558
※印刷機1分当たり45枚の印刷排出量で計算。(186,562枚÷45枚/分=4,145分(=69時間))
※印刷機1時間当たり消費電力0.23kwhで計算。
※プラスチックは、チューブファイル(10cm)1冊543gで計算。
※コピー用紙は、A4サイズ、1枚4gで計算。
※なお、紙くず等のバイオマス起源の廃棄物の焼却に伴うCO2の排出については、植物により大気中から吸収されたCO2が再び大気中に排出されるものであるため、排出量には含まない。(コピー用紙が該当)
※数量×排出係数=二酸化炭素排出量(=削減量)

市へ提言書を提出～提言書「滝沢市に必要な医療体制」～

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大により、日常生活や働き方などが大きく変化し、アフターコロナの新常態「ニューノーマル」が出現しました。

今後の滝沢市において、地域に住む人々が適時必要な医療サービスが受けられるよう「治し支える医療」が必要です。また、新型コロナウイルス感染症に関して、自宅療養に対する医療提供や発熱患者に対する診療・検査を実施する医療機関が不足しているなどの課題があります。

環境厚生委員会では、担当課への調査や行政視察のほか、岩手西北医師会や民生児童委員連絡協議会との市民懇談会を実施し、次の事項について提言書を取りまとめ、議会として6月23日に市長へ提出しました。

この提言が今後の市政運営、事業展開の一助となることを期待します。

- 提言1 ニューノーマルに対応した医療の推進
- 提言2 発熱外来への対応の検討
- 提言3 自宅療養者に対する医療提供についての検討
- 提言4 地域医療構想に不可欠な在宅医療についての検討
- 提言5 地域包括ケアシステムに対応した医療への取り組み
- 提言6 岩手西北医師会の課題等への取り組み



▼提言書内容の詳細はこちら



ようこそ、南陽市議会のみなさん



5月9日(火)市役所中会議室

山形県南陽市議会の行政視察対応をしました。齋藤広報常任委員長を中心に「議会広報」の取り組みについて説明し、意見交換を行いました。

議会モニター会議を開催



6月2日(金)市役所中会議室

議会モニター（参加者5名）の皆さんにこれまでいただいたご意見と対応状況を説明しました。そのほか、議会だよりや議会運営に対し「議会モニターになると議会に興味をもつ」「アンケートをスマホから直接入力、送信できる方法があると提出しやすい」などのご意見・ご要望をいただきました。



かわさりのさえずり No.7

市民のみなさんの声をシリーズでお届けします。



プロフィール

- 昭和28年4月5日生まれ
- 生まれも育ちも大沢

- 南部盛岡チャグチャグ馬コ同好会 滝沢支部長
- これからはシルバー産業が必要と考え、葬儀屋を開業
- 趣味は馬
- 一日は馬への愛情で始まって馬からの癒しで終わる
- 馬と農業と葬儀屋の三足のわらじをはいて頑張っている

日々是馬

藤倉 広美さん(大沢)

◎私が最も伝えたいこと

(1)チャグチャグ馬コへの愛

チャグチャグ馬コは、蒼前神社で、日頃一所懸命農耕馬として働いていた馬を供養するために始まりました。昔は玉山や矢巾などそれぞれの地区で供養を行っていました。現在は滝沢、盛岡、矢巾合同で馬を持ち寄って毎年開催しています。馬を飼うためには多額の飼料代が掛かるうえ、お祭りのための装束にも大変な費用が必要です。馬の世話や手入れにも一苦労の毎日です。馬を飼って

いる人たちの高齢化が進んで維持するのに苦労しています。

(2) 滝沢市に望むこと

日本で唯一のこのお祭りを続けていくために、後継者の問題にぜひ取り組んでほしいです。個人で馬を飼うことが難しくなっているので、馬を集団で飼ってくれる宿舎を作ってほしいと思います。将来はNPOや一般社団法人を立ち上げて馬事文化振興を広げていきたいと思っています。

9月11月の予定

9月4日(月)	9月会議	9月19日(火)	予算決算常任委員会
9月5日(火)	各常任委員会	9月22日(金)	予算決算常任委員会
9月6日(水)	9月会議(一般質問)	9月27日(水)	予算決算常任委員会
9月8日(金)		9月28日(木)	9月会議・議会運営委員会
9月11日(月)	予算決算常任委員会	10月12日(木)	議会運営委員会・全員協議会
9月15日(金)		11月7日(火)	議会運営委員会・全員協議会
		11月30日(木)	議会運営委員会・全員協議会

このほか常任委員会ごとに随時日程を決定し活動します。

議会におでんせ!

傍聴者数

- 5月会議…2名
- 6月会議…34名
- 7月会議…2名
- 8月会議…2名



滝沢市議会 検索

市議会のくわしい情報は、滝沢市議会ホームページをご覧ください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。